

羅針盤

令和5年度 第7号（通算354号）

令和5年9月27日（水）発行

岡山県総合教育センター 企画部

Tel (0866)56-9102 Fax (0866)56-9122

教育の最前線！ 今、PBLがアツい！

～ 教師の学びと子どもの学びは相似形 ～

PBLとはProject Based Learningの略で、子どもたちが、自ら課題を見つけ、その課題を自ら解決する過程を通して、課題を解決するために必要な資質・能力を身に付ける学習方法のことであり、「課題解決型学習」ともいわれます。今後、「PBL」を県内で円滑に推進するためのポイントを県総合教育センターの専門研修として新設した「PBLリーダー研修講座」（全3日）の研修場面から紹介します。

PBLを進めるポイント

○PBLを始める前に

学校教育目標や目指す子ども像を確認し、子どもたち一人一人にどのような資質・能力を身に付けさせたいかを議論し、共有しておくことが大切です。

○PBLを進める時に

探究の過程だけではなく、岡山型PBLで大切にしている次の3点「自己決定の場を設ける」「振り返りを重視する」「地域の多様な『人・もの・こと』と関わる」を意識しましょう。

PBLの進め方（例）

PBLリーダー研修講座の研修場面から

課題の設定

Point!

- ・本物に触れて思考を刺激する
- ・ジブンゴトの問い（課題）を生む
- ・課題解決に向けた見通しをもつ

○瀬戸大橋登頂体験



- ・子ども視点、大人視点で課題を考える
- ・児童生徒への迫り方、教師としての構え等、授業づくりに大切なことを話し合う

情報の収集

整理・分析

（課題解決に向けた実践）

Point!

- ・比較、分類、関連付け等で分析する
- ・課題や解決策の見直しを行う
- ・外部と連携する
- ・納得解を見つけ出す

○地域からの情報収集・協議



- ・各校での課題の洗い出し、教師の手立て・支援・教材のあり方・工夫点などの考案
- ・高めた資質・能力の再整理

まとめ・表現

振り返り

Point!

- ・自分の言葉で話す
- ・新たな課題を自覚する
- ・質疑応答、振り返り（フィードバック）の時間を確保する

○オンライン実践共有会（12月6日）



- ・実践共有と協議をオンライン（Zoom）で行います。
- ・時間帯を第1～3部の3つに分けて実施予定です。
- ・事前に指導主事との間でPBL相談会も実施中です。

部分視聴OK!

視聴者募集中！

12/6（水）にZoomで実践報告と研修を通して得られた知見を発表・共有・協議します。研修受講者以外の方々も視聴することができますのでぜひご参加ください。

詳しい情報は岡山県総合教育センターHPに11月初旬に掲載します。

岡山県総合教育センターHP

PBL関係動画

